



野木町立南赤塚小学校

けやき

令和8年5月号



学校周辺の田植えも終わり、今年度も、野木のモン・サン＝ミッシェルの景観となりました。

児童たちは、運動会に向けて練習に力が入っているようで、入学して間もない1年生も頑張っています。ただ、例年になく気温が高く、体調管理が難しいように感じます。体調面等、何かありましたらご連絡ください。ご支援のほど、どうぞよろしくお願いいたします。

令和8年度本校の教育について



※学校経営計画から一部抜粋



校訓「かしこく ゆたかに たくましく」

学 校 教 育 目 標 (目 指 す 児 童 像)	
○あかるい子ども	やさしく思いやりがあり、協力する子ども
○かんがえる子ども	自分から進んで学習する子ども
○つよい子ども	前向きでねばり強い子ども

○学校経営の理念（目指す学校像） **安心・安全な環境で、みながともに育ちあう学校に**

「ともに」 → 児童、教職員、保護者、地域の方々等、学校に関わる方々を示します。

○目指す児童像に迫るための具体策

あかるい子ども やさしく思いやりがあり、協力する子ども	かんがえる子ども 自分から進んで学習する子ども	つよい子ども 前向きでねばり強い子ども
◎道徳教育の充実 ◎居心地のよい学級づくり ◎時と場に応じた言葉遣いの励行 ◎読書活動の推進 ◎異学年集団活動の充実 ◎特別活動の充実	◎「言の葉指導」の充実 ◎「主体的・対話的で深い学び」のある授業の工夫 ◎特別支援教育の充実 ◎ICT機器の有効活用 ◎学力調査の結果分析と指導の改善	◎体力づくり ◎健康で安全な生活習慣の育成 ◎食育の推進 ◎保護者や地域と推進する安全対策

○児童会のテーマ 「自分に挑戦！ よりよく変わろう！」

学校運営協議会



今年度、本校の学校運営協議会委員は、下記のとおりですのでお知らせします。

・ 様（南赤塚分館長）	・ 様（りんご保育園長）
・ 様（教育委員）	・ 様（本校 PTA 会長）
・ 様（元本校校長）	・ （本校校長）

先日、第1回目の会議を実施し、今年度の学校経営計画・方針等を中心に話し合いました。その内容の一部が前ページに示したものです。また、一昨年度委員の皆様からをいただいたご意見の中から、児童たちが「こんな子どもに育ってほしい」という目指す子ども像に迫るため、学校と地域が連携してできる取組について意見交換をしました。



1年生を迎える会



4月28日、児童会主催の「1年生を迎える会」を実施しました。赤小恒例の赤小レンジャーの活躍により、盛り上がりを見せました。6年生を中心に準備を進め、スマイル班（縦割り班）ごとに〇×ゲームを行うなど、楽しい時間を過ごしました。1年生にとって、思い出に残るイベントになったことと思います。リーダーシップをとる6年生の活躍が見事でした。



体験しました



2年生が、地域のお力添えをいただきながら、サツマイモの苗を植えました。立派に育ち、たくさん収穫できることを願いながら一生懸命活動していました。また、5年生が、田植えに向け、もみまきを行いました。どちらも、赤小ならではの体験活動です。子どもたちは、「植えた」ということだけではなく、様々なことを学びとっていると考えます。両活動において御指導くださった 様、様 大変ありがとうございました。



運動会



16日（土）に運動会を実施します。練習期間が短かったのですが、各学年、できる範囲で努力を重ねてきました。特に、勝ち、負けといった勝負、競争も大切ですが、「一生懸命やる」という過程を大切にしてきました。保護者の皆様には、結果はどうあれ、児童たちの頑張っている姿をご覧になっていただき、励まし、称賛等の言葉かけをよろしくお願いします。



校長のつぶやき



皆様、ご存じの通り大型連休中に磐越道で発生した事故により、高校生1名が命を失いました。その前には、沖縄県辺野古において、修学旅行中の生徒が転覆事故で亡くなっています。少し意味合いが異なりますが、京都でも小学生が亡くなりました。前途洋々の子どもたちが、命を落としているこの現状、何とかならないでしょうか。本来、子どもを守るのは大人の役目。それが、様々な要因により、悲惨な事故につながってしまうこの状況をどう改善していけるのか、大人一人一人が考えなくてははいけません。大人も含め、誰もが安心して生活できる、学べる、活動できる環境をみなでつくっていきたいと考えます。